

商事
マス

国内外で顧客対象セミナー

最新の実装技術など紹介

製造装置商社・マス商事は取引顧客を対象にしたプライベートセミナーを国内外で開催している。本社（横浜市港北区）に常設している表面実装工程のモデル生産ラインを設置したショールームを活用して、このほど同社の顧客を対象に同セミナーを開催した。

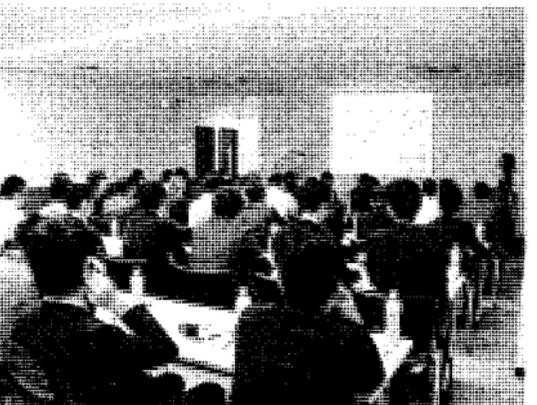
同社はヤマハ発動機（IM事業部）代理店として、マウンタを中心にプリント基板外觀検査装置、クリームはんだ印刷機など表面実装ラインに関わる装置を幅広く扱う。はんだ付け装置（リフロー装置）などヤマハ以外の取扱製品も多い。

プライベートセミナーは最新の実装技術、装置を紹介する目的で顧客対象に開催している。講師は同社が扱うメーカーの技術者らが担当している。

今年には海外で積極的に開催。中国で6月に深圳、7月に蘇州で行い、10月インドネシア、11月フィリピンで

開いた。国内は大阪、福島で開催している。

このほど開かれた本社でのセミナーは、初日が「工場自動化設備



導入の考え方」「微細部品実装のためのソルダーペースト設計」「リワーク装置メーカーの考える極小部品への対応と対策」「MLCC小型化の推進」がテーマ。

2日目は「工場自動化設備導入の生産性向上および評価方法」「IoTで製造現場を改革で支援するバリューライン」「フレキシブルな自動化ラインを実現する自律型搬送ロボットの活用について」「実務で役立つSMTプロセス技術」といったテーマで行われた。

各テーマで設けられた質疑応答では、参加者から生産現場のIoT導入に関する内容など活発な質問が出るなどセミナーへの関心は高かった。

開いた
プライベート
セミナー

本社が
マス商事
が主催